（別紙2）

地域医療支援病院業務報告要旨

１　概要

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ | ﾄﾞｸﾘﾂｷﾞｮｳｾｲﾎｳｼﾞﾝｺｸﾘﾂﾋﾞｮｳｲﾝｷｺｳｵｵｻｶﾐﾅﾐｲﾘｮｳｾﾝﾀｰ |
| 病院名 | 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター |
| 管理者氏名 | 肱岡泰三 |
| 所在地 | 大阪府河内長野市木戸東町２番１号 |
| 承認年月日 | 平成２０年１１月２１日 |
| 業務報告書提出日 | 令和５年９月２６日 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２　業務報告 　　　 | 対象期間 | 令和４年４月１日　から　令和５年３月３１日 |

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する紹介患者の実績（患者数は延べ人数）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 承認要件 |  |  |
| 紹介率 | Ａ/(Ｖ-d-e-f) | ６５．７％ |
| Ａ：紹介患者数 | ６，２５１人 |
| Ｖ：すべての初診患者の数 | １０，９４４人 |
| ｄ：救急搬入患者の数（初診患者） | １，０３０人 |
| ｅ：休日夜間の患者数（初診患者） | ４１３人 |
| ｆ：健康診断の受診から要治療となって治療を開始した患者の数（初診患者） | ０人 |
| 逆紹介率 | Ｃ/(Ｖ-d-e-f) | １２７．２％ |
| Ｃ：逆紹介患者数 | １２，０８６人 |

◇救急医療を提供する能力、実績

|  |  |
| --- | --- |
| 重症救急患者を優先的に使用できる病床 | １０床 |
| 重症救急患者のための専用病床 | １０床 |
| 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された救急患者数 | ２，６５３人 |
| 救急搬送以外の救急患者数 | １，６９８人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 救急用自動車（保有台数） | １台 |
| 救急自動車の主な装備 | 心電計、自動血圧計、ストレッチャー |

◇地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制

|  |  |
| --- | --- |
| 共同利用の実績（医療機関延べ数） | ２，４５２ |
| 共同利用の範囲 | 開放病床、CT、MRI、RI、リニアック |
| 共同利用に関する規定 | 有　　・　　無 |
| 登録医療機関数（二次医療圏外含む） | 　　　　　　　　　　　　　　　２８９機関 |
| 常時共同利用可能な病床数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　８床 |

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 研修の内容 | 学術講演会　　１回・症例検討会　　６回・その他　　５回 |
| 地域の医療従事者への研修実施回数 | １２回 |
| 研修者数　※院外からの延べ参加人数 | ５７人 |
| 研修体制 | 研修プログラム | 有　・　無 |
| 研修委員会の設置 | 有　・　無 |
| 研修指導者数 |  |
| 研修施設（施設名） | 大会議室、地域医療研修センター研修室等 |

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

|  |  |
| --- | --- |
| 管理責任者 | 院長 |
| 管理担当者 | 経営企画室長 |
| 診療に関する諸記録の保管場所 | 中央病歴室他各担当部署 |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所 | 共同利用の実績 | 地域医療連携室 |
| 救急医療の提供の実績 | 経営企画室 |
| 地域の医療従事者向け研修の実績 | 地域医療連携室 |
| 閲覧実績 | 企画課医事 |
| 紹介患者等の帳簿 | 地域医療連携室 |

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧責任者 | 経営企画室長 |
| 閲覧担当者 | 算定病歴係員 |
| 閲覧に応じる場所 | 情報開示閲覧室 |
| 閲覧者別総件数 | 医師 | ０件 |
| 歯科医師 | ０件 |
| 地方公共団体 | ０件 |
| その他 | ５３件 |

◇医療法施行規則第９条の１９条１項に規定する委員会の開催状況

|  |  |
| --- | --- |
| 委員会の開催回数 | ４回 |

◇患者相談の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 相談を行う場所 | 患者相談室 |
| 主たる相談対応者 | Ｎ　Ｓ：　　　　　　　人、　ＭＳＷ：　　　　　　７人Ｓ　Ｗ：　　　　　　　人、　事　務：　　　　　　　人その他：　　　　　　　人 |
| 相談件数 | ２，３１６件 |
| 相談の概要 | 社会的相談、経済的相談、受診相談、社会復帰相談、退院相談 |